

2018 年度 F D 実施報告書

学部・学科	栄養科学部 フード・マネジメント学科
F D 取り組みへの理念・目標	
<p>教育目標「栄養科学の知識・技術およびグローバルな視点を持って考える態度を基盤とし、健康増進に寄与する食品の研究・開発・製造のための知見に加え、食科学を国内外へのビジネスへつなげる知見を併せもつことで、高付加価値な食産業を創出できる人材を養成」を達成するために、FDを通じて初年次の教育研究システムを構築する。</p>	
回数、期間、 実施日等	実施事項・内容、実施組織、評価項目等
<u>入学前教育</u> (4月)	○教員間で推薦入学者全員を対象にした入学前教育（ドリル（5科目）を与え、4月のオリエンテーション時に回収、点検を行い、個別評価を学生に返却）についての合意を形成し、実施した。
<u>初年次教育</u> (4～7月)	○初年次教育の効果的な実施のため、教員間で初年次教育（大学4年間の教科目の流れ、各部門による教科概要の説明、プレイスメントテストの実施、その英語成績の実践的英語教育の習熟度別クラス編成への活用）の内容についての合意を図り、実施した。
<u>補完授業</u> (4～6月)	○入学後の授業の効果的実施のため、ラーニングサポートセンターの協力のもと、プレイスメントテストの化学成績が下位の学生を対象に、8回の補完学習を実施することとし、その対象学生の基準について教員間の合意を形成した。併せて、英語力向上のため、TOEIC 向上講座を開設するなど英語教育充実のためのシステム作りを行った。
<u>資格について</u> (9月、3月)	○取得できる資格、目指せる資格、資格取得に向けた取組に関して、学科内で意思統一を図った。それを受けて、2年生に対してその内容を9月と3月（在学オリエンテーション）に説明した。また、中村調理製菓専門学校との連携を促進した結果、調理士免許を目指す学生は、1年生（2期生）が37名/128（29%）、2年生（1期生）が27名/125名（22%）となった。
<u>ダブルディグリー留学</u> (4～3月)	○海外留学などについて学生を指導するため、その制度について教員間で情報共有を行った。協定に基づきハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジに派遣された留学生1名の留学準備の補完授業の体制を整備するとともに、毎月の留学生からのレポートを学科教員で共有し、次年度派遣に向けての状況把握を行った。
<u>産学連携授業</u> (4～6月)	○産学連携演習科目として「力の源ホールディングス」による7つの習慣に関するコミュニケーション演習（文科省届出以外の科目）を開設することについて教員間で合意形成を図った。

産官学連携プロジェクト (4~3月)	○学生を主体として実施される、企業（ネスレ、伊藤忠食品）および太良町との連携、および企業2社との共同による福岡マラソン時の飲食供給プロジェクト(11月)を推進するための教員による指導・サポート体制を整備した。
研究の活性化 (2月)	○「栄養科学部・食物栄養学科合同研究大会」においてプロジェクト研究の報告を行うと共に、1名が研究発表を行い、研究の活性化に向けた教員の資質の向上を図った。また、教員間で互いの研究活動に対する理解を促進するため、栄養科学部教育研究業績集に教育研究活動を収録した。
施設・設備の充実 (2月)	○ゼミの開始を3年次後学期からとすることで教員間の合意形成を図るとともに、効果的なゼミ・卒論研究開講準備のための基礎データを収集するため、ビジネス系、食品開発系のゼミ分けを意識したアンケートを実施した。また、一部の施設充実の企画を進めた。 以上、ほぼ本年度の目標を達成できたほか、教育スタッフの拡充のため、英語教員、栄養科学教員の配置も計画された。

「教育システム改革 2014 (FD2014)」の進捗状況

項目	主な実施内容	進捗状況	補足説明
授業科目の組織的な管理	ルーブリックの導入	<input type="checkbox"/> 未着手 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済	1年生の科目で、検討中である。
教員の教育力に対する評価の導入	授業アンケート結果の組織的な活用	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済	学生授業アンケート結果の組織的な活用を目指して、教員評価時に実施している。
教育方法の改善	アクティブラーニング(特にPBL)の推進 PBL：課題解決型授業	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済	アクティブラーニング型の実験実習科目に加えて、学科プロジェクトや企業関係者を講師としたビジネス系科目でアクティブラーニングを推進している。